

## 三重県における課題

各種実績値、調査結果、県内外 NPO への聞き取り結果等を踏まえ、主に次のような課題を把握しました。

・DV 相談件数は依然として高水準となっているため、引き続き DV 被害から対象者を守るため、安全・安心を確保する支援が必要です。

・女性の抱える問題が多岐に渡るとともに複合化しており、関係団体と連携しながら、よりきめ細かな支援を行うことが必要です。また、生きづらさを感じている方に対する居場所の提供といった新たな支援が必要です。

・SNS による相談を中心に、若年層からの相談が増加していることから、若年女性がアクセスしやすい相談体制を整備するとともに、民間団体と連携しながら、当事者に寄り添った伴走型支援やアウトリーチ支援を行うなど、若年女性への支援の充実が必要です。また、相談機関があることを知らないといった意見が依然として多数を占めることから、身近な SNS 相談等の周知広報に努める必要があります。

・一時保護や施設への入所については、引き続き DV から避難するために安全を最優先する施設を確保するとともに、住居等の生活基盤を失った方など、DV 被害以外の理由で保護等が必要な方の受入れができるよう、対象者の自立支援を行うための地域に開かれた施設についても、確保していく必要があります。

・性虐待・性暴力被害や望まない妊娠等の若年齢化が進んでいるため、早期からの児童への適切な教育・啓発が必要です。